令和８年度（２０２６年度）

工学部第２年次編入学
学　生　募　集　要　項

インターネットによる出願受付のみ

熊本大学
Kumamoto University

入学者選抜等関係日程

事　　項	日　　程
出　願　期　間	令和７年６月10日(火)から６月17日(火)17時まで（必着） ※　ただし、インターネット出願システムは、６月３日(火)から事前登録が可能です（詳細は８ページを参照)。
受　験　票 ［受験番号確定メール送信日］	令和７年６月25日(水)に、インターネット出願システムよりダウンロードが可能となる予定です。 ※　当日17時までに登録された電子メールアドレスへお知らせしますので、本学からのメールを確実に受信できるようにしてください。 (詳細は22ページを参照)
試　験　日	令和７年７月12日(土)
合　格　者　発　表	令和７年７月28日(月)11時（予定） ※参考のため、本学ウェブサイトへ合格者の受験番号を掲載します。（なお、通信環境の状況により遅れることがあります。）(詳細は23ページを参照)
入　学　手　続　期　間	令和８年３月18日（水）から３月19日（木）17時まで

目　　次

アドミッション・ポリシー　……　1
募集学科・課程及び募集人員　……　3
入学時期及び入学年次　……　3

１．出願資格　……　4
２．志望方法　……　4
３．選抜方法　……　5
４．出願手続　……　6
５．検定料の支払方法　……　9
６．インターネット出願登録方法……　10
７．受験票　……　22
８．受験上の注意　……　22
９．合格者発表　……　23
１０．入学手続等　……　23
１１．障がい等を有する入学志願者との事前相談　……　24
１２．出願資格審査について……　25
１３．寄宿舎（学生寮）　……　25
１４．奨学金　……　26
１５．国際交流会館入居申込み方法　……　26
１６．合格者の入学後の履修相談　……　27
１７．個人情報の取扱い　……　27
１８．参考資料
工学部第２年次編入学試験実施状況 ……　28
熊本大学位置図 ……　29

アドミッション・ポリシー

熊本大学では次のような人を求めます。

・主体的な学びを通して高い教養と専門性を身に付け、人類社会の発展に貢献したいと思う人
・多様な文化や価値観を寛容に受け入れ、理性的判断に基づく対話ができる人
・新しい課題に意欲的に取り組み、理性ある行動ができる人
・グローバルな視野を持ちつつ、地域社会や世界が抱える課題の解決に貢献する意欲を持つ人

工学部の教育理念・目標及び求める人材像

工学の専門知識と学際的知識を総合化した判断力を有するとともに、問題解決能力や新規分野を開拓発展させる能力を備え、人類の福祉と文化の進展、自然との共生に寄与できる技術者を養成する事を目的とします。科学技術は広く学際領域に及ぶため、単に技術を教授するだけにとどまらず、国際的な視野に立つ幅広い知識と柔軟な応用能力を持つことのできる教育を実施し、高級技術者の育成を行います。

アドミッション・ポリシー

工学部は、優れた資質や能力、高度な専門性を備えた技術者及び研究者を養成するとともに、高度な科学技術の提供により人類の福祉と文化の進展、自然との共生に寄与します。あわせて、工学研究の推進や先端科学技術の開発によって工学の進歩、地域・産業界の発展に貢献することを目指しています。このため、工学部では次のような人を求めます。

1. 明確な目標を持って主体的に考え、自ら行動できる人
2. 工学を学習するのに必要な基礎学力(特に、数学、理科)を持っている人
3. 社会性やコミュニケーション能力を備えている人
4. 人類の幸福・福祉や自然との共生に関心を持っている人
5. グローバル社会で活躍する意欲を持っている人
6. ものづくりに関心を持っている人

土木建築学科

土木建築学科では、自然環境の保全、社会基盤の安全・安心、上質で快適な都市環境を築くために土木・建築にわたる専門知識を備え、自然と共生し持続可能な社会を構築する能力を有する人材を育成することを目指しています。

以上のような観点から、本学科は次のような人を求めています。

1. 環境と共生する社会の構築、安全で魅力的な街をつくるためのまちづくりや地域防災、美しく快適な建築や都市環境を創造するための技術やデザインに対して深い興味を持ち、それらを実現するための知識や技術を修得しようとする意欲あふれる人
2. 高い倫理観をもって、将来は人間生活と社会の向上のために尽力しようとする強い意志をもつ人
3. 好奇心、探究心、向学心をもって、多様な人々と協働して課題に取り組むための協調性を育み、論理的な思考力をもって自ら考え、行動できる人
4. 高等学校までの履修科目の基礎事項を理解し、数学や理科に加えて、コミュニケーション手段としての情報リテラシーや外国語能力の向上、ものづくりの基盤となる創造力や芸術的素養を高めるための努力を持続できる人

機械数理工学科

機械数理工学科は、ものづくりの基幹技術である機械工学、高度なシステム技術及び必要な数理工学を組み合わせて広範な問題解決に活かせるグローバルな視野を持つ技術者、研究者を目指す次のような人を求めています。

1. 人間の幸福や人間と環境の融和に対して問題意識を持ち、新時代のもの作りに強い意欲を持つ人
2. 国際的な視野と優れた表現力やコミュニケーション能力を身につけ、リーダーシップと行動力を発揮する技術者・研究者を目指す人
3. 課題に対して問題点を明確にし、計画的に問題解決を目指すことができる人
4. 幅広い教養の上に機械工学と数理工学の専門知識を身につけ、それらの実社会への応用に興味を持ち、総合的な視点から広く社会に貢献しようと考えている人
5. 高等学校までの履修科目の基礎事項を理解し、その上で特に数学、物理、化学のいずれかあるいは複数の科目において特に優れた力を有する人

情報電気工学科

情報電気工学科では、情報・電気・電子分野における相互の関連性ならびに人間や環境との関わりを総合的に理解して、人類の福祉に供することのできる技術者、研究者を養成するため、次のような人を求めます。

1. 情報・電気・電子分野に関する基礎的理論や技術・技能に関心を持ち、積極的かつ自発的な学習・研究意欲を有している人
2. 工学的な課題解決能力を身につけ、豊かな好奇心と創造性をもって、高度情報社会をリードし、社会に貢献しようと考えている人
3. 高等学校までの履修科目の基礎事項を理解し、特に数学、物理、化学のいずれかあるいは複数の科目において優れた理解力と応用力を有する人

材料・応用化学科

材料・応用化学科では、物理と化学をベースとして、原子・分子レベルから物質や生命を深く理解することで、人間社会と自然環境が調和しながら発展していくことを目指して、環境、資源、エネルギーなどの課題を生命化学、物質化学、材料（マテリアル）科学の立場から解決することのできる工学技術者・研究者の養成を目標とします。

そのために次のような人材を求めます。

1. 生命化学、物質化学、材料科学に関する“研究”や“開発”に魅力を感じ、将来、それらに関連する仕事に携わりたいという希望や意欲を持った人
2. 高等学校までの履修科目の基礎事項を理解し、特に数学、物理、化学、生物の複数の科目において優れた理解力と応
   用力を持った人
3. 情報収集、情報発信、コミュニケーションの手段としての外国語能力の向上の努力を続けることが可能で、幅広い教養を持ち国際的に活躍できる工学技術者・研究者となる意欲を持った人

半導体デバイス工学課程

半導体デバイス工学課程では、半導体・エレクトロニクス分野における相互の関連性ならびに人間や環境との関わりを総合的に理解して、人類の福祉に供することのできる技術者、研究者を養成するため、次のような人を求めます。

1. 半導体デバイス工学分野に関する基礎的理論や技術・技能に関心を持ち、積極的かつ自発的な学修・研究意欲を有している人
2. 工学的な課題解決能力を身につけ、豊かな好奇心と創造性をもって、高度情報社会をリードし、社会に貢献しようと考えている人
3. 高等学校までの履修科目の基礎事項を理解し、特に数学、理科において優れた理解力と応用力を有している人
4. 英語によるコミュニケーション能力を身につけ、グローバルに活躍する技術者・研究者となる意欲のある人

募集学科・課程及び募集人員

<table>
<tr><th>学科・課程名</th><th>教育プログラム名</th><th>募集人員</th><th>募集対象学科・課程（高専、短大、大学、専修学校、高等学校の専攻科、構造改革特別区域内の職業能力開発短期大学校）</th></tr>
<tr><td rowspan="3">土木建築学科</td><td>社会基盤工学</td><td rowspan="12">２名程度</td><td rowspan="12">出身学科を問わない</td></tr>
<tr><td>地域デザイン</td></tr>
<tr><td>建築学</td></tr>
<tr><td rowspan="3">機械数理工学科</td><td>機械工学</td></tr>
<tr><td>機械システム</td></tr>
<tr><td>数理工学</td></tr>
<tr><td rowspan="3">情報電気工学科</td><td>電気工学</td></tr>
<tr><td>電子工学</td></tr>
<tr><td>情報工学</td></tr>
<tr><td rowspan="3">材料・応用化学科</td><td>応用生命化学</td></tr>
<tr><td>応用物質化学</td></tr>
<tr><td>物質材料工学</td></tr>
<tr><td colspan="2">半導体デバイス工学課程</td></tr>
</table>

入学時期及び入学年次

令和８年４月に第２年次として入学します。

１．出願資格

次の(1)～(10)のいずれかに該当する者

(1) 短期大学を卒業した者及び令和８年３月までに卒業（修了）見込みの者

(2) 高等専門学校を卒業した者及び令和８年３月までに卒業（修了）見込みの者

(3) 専修学校の専門課程（修業年限が 2 年以上で、課程の修了に必要な総授業時間数が 1,700 時間以上であること。）を修了した者（学校教育法第 90 条第１項に規定する者に限る。）及び令和８年３月までに同要件を満たす見込みの者

(4) 高等学校、中等教育学校の後期課程又は特別支援学校の高等部の専攻科の課程（修業年限が 2 年以上であることその他の文部科学大臣の定める基準を満たすものに限る。）を修了した者（学校教育法第 90 条第 1 項に規定する者に限る。）及び令和８年３月までに修了見込みの者

(5) 大学を卒業した者及び令和８年３月までに卒業見込みの者

(6) 大学に 2 年以上在学（休学期間を除く。）し、62 単位以上修得した者及び令和８年３月までに同要件を満たす見込みの者

(7) 学校教育法第 104 条第７項の規定により学士の学位を授与された者及び令和８年３月までに授与される見込みの者

(8) 外国において､学校教育における 14 年の課程を修了した者及び令和８年３月までに修了見込みの　者

(9) 外国の短期大学を卒業した者又は外国の短期大学の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を我が国において修了した者（学校教育法第 90 条第１項に規定する者に限る。）及び令和８年３月までに修了見込みの者

(10) 構造改革特別区域内の職業能力開発促進法（昭和四十四年法律第六十四号）第十五条の七第一項第二号に規定する職業能力開発短期大学校（同号に規定する高度職業訓練で同号に規定する長期間の訓練課程（訓練期間が二年以上であることその他の文部科学省令で定める基準を満たすものに限る。）のものを行うものに限る。）「熊本県立技術短期大学校」において行う、特定高度職業訓練を修了又は修了見込みの者（学校教育法第九十条第一項に規定する者に限る。）

(注) (6)～(10)により出願を希望する者については、出願に先立ち出願資格審査を行いますので、必要書類を熊本大学工学部教務担当まで提出してください。詳細については 25 ページの「12. 出願資格審査について」を参照してください。
なお、出願資格審査で出願許可を受けた者以外は、出願することができません。

２．志望方法

一般入試では、同一学科内において第２志望まで選択できる場合があります。（第１志望のみでも可）
第２志望が選択できる学科・教育プログラムは、次のとおりです。
なお、併願が可能な教育プログラムにおいては、同一の学力試験・面接を課します。

第１志望学科（教育プログラム）・課程		第２志望にできる教育プログラム
土木建築学科	社会基盤工学	地域デザイン
	地域デザイン	社会基盤工学
	建築学	第２志望は認めません。
機械数理工学科	機械工学	機械システム
	機械システム	機械工学
	数理工学	第２志望は認めません。
情報電気工学科	電気工学	電子工学　又は　情報工学
	電子工学	電気工学　又は　情報工学
	情報工学	電気工学　又は　電子工学
材料・応用化学科	応用生命化学	応用物質化学
	応用物質化学	応用生命化学
	物質材料工学	第２志望は認めません。
半導体デバイス工学課程		第２志望は認めません。

３．選抜方法

入学者の選抜は、次の表による方法及び提出された書類の結果を総合して判定します。

また、第２志望まで選択できる教育プログラムにおいては、学部が定めた一定基準の得点範囲内であれば第１志望から優先的に合格者を決定します。

(1) 試験日時及び場所

令和７年７月12日（土）工学部で実施します。

※半導体デバイス工学課程の受験者は、9時10分までに、工学部２号館に集合してください。

※情報電気工学科の受験者は、10時10分までに、工学部２号館に集合してください。

※次の３学科の受験者は、12時40分までに、工学部２号館に集合してください。

・土木建築学科、機械数理工学科、材料・応用化学科

集合後、それぞれの試験会場へ誘導します。（詳細は受験票送付時にお知らせします。）

学　科・課　程　名	教育プログラム名	選　抜　方　法	試　験　時　間
土木建築学科	社会基盤工学	学力試験 （専門分野及び数学について試験を課します。）	13：00～14：00
		面接試験	14：30～
	地域デザイン	学力試験 （専門分野及び数学について試験を課します。）	13：00～14：00
		面接試験	14：30～
	建築学	学力試験 （小論文及び構造力学について試験を課します。）	13：00～14：25
		面接試験	14：30～
機械数理工学科	機械工学	学力試験 （物理・数学について試験を課します。）	13：00～14：30
		面接試験	15：00～
	機械システム	学力試験 （物理・数学について試験を課します。）	13：00～14：30
		面接試験	15：00～
	数理工学	学力試験 （物理・数学について試験を課します。）	13：00～14：30
		面接試験	15：00～
情報電気工学科	電気工学	学力試験 （電気回路、情報基礎及び数学の３科目のうちから２科目選択）	10：30～11：30
		面接試験	13：00～
	電子工学	学力試験 （電気回路、情報基礎及び数学の３科目のうちから２科目選択）	10：30～11：30
		面接試験	13：00～
	情報工学	学力試験 （電気回路、情報基礎及び数学の３科目のうちから２科目選択）	10：30～11：30
		面接試験	13：00～
材料・応用化学科	応用生命化学	面接試験 （物理と化学、英語、数学についての口頭試問を含みます。）	13：00～
	応用物質化学	面接試験 （物理と化学、英語、数学についての口頭試問を含みます。）	13：00～
	物質材料工学	面接試験 （物理と化学、英語、数学についての口頭試問を含みます。）	13：00～
半導体デバイス工学課程		面接試験 （専門分野及び数学についての口頭試問を含みます。）	9:30～

(2) 試験当日の提出書類について

試験の一環として、試験日から２年以内に受験した英語資格・検定試験のTOEIC® Listening & Reading Testの Official Score Certificate(公式認定証)の原本又はDigital Official Score Certificate（デジタル公式認定証）を印刷したもの、 及びTOEFL®-iBTのTest Date スコアの Test Taker Score Report（受験者用控えスコアレポート）のいずれかを試験日に必ず提出してください。

上記以外（TOEIC-IP L&Rなど）の提出はできません。提出されたスコア等（原本）は同日に返却します。

提出がない場合、試験の評価ができない場合があります。

４．出願手続

本学に入学を志願する者は、次の（1）から（6）により、出願手続を行ってください。

（1）　出願方法

インターネットを利用した出願の流れ図

インターネットを利用した出願情報の登録及び入学検定料の支払い

①　インターネットによる出願情報の登録（写真のアップロードを含む。）
②　入学検定料の支払い
　入学検定料　30,000 円（別途、サービス利用料が必要です。）
　また、支払方法は事前に確認しておいてください。（9 ページを参照。）
③　インターネット環境以外で事前準備が必要となる主な事項は、次のとおりです。
・電子メールアドレス
　スマートフォン・携帯電話の電子メールアドレスやフリーメールのアドレスも利用可能です。この電子メールアドレス宛に、出願情報登録完了等の確認メールを配信しますので、本学からのメールを確実に受信できるよう設定を確認しておいてください。
・顔写真データ
　直近 3 か月以内に撮影したもので、写真サイズは 100KB 以上 5MB 以下、写真データ形式は「JPEG 又は PNG」のいずれかであること。写真の比率は縦４×横３とします。
・A4 サイズの用紙が印刷できるプリンタ（モノクロ、カラーどちらでも可。）
　出願情報の登録内容や受験票を印刷することになります。印刷用紙は普通紙でかまいません。
・提出書類のうち、「その他必要な提出書類」（7～8 ページを参照。）
　書類の内容によっては、準備に時間を要する場合がありますので、事前に確認が必要です。
④　パソコン・インターネット環境がない場合は、自宅以外（学校等）のパソコン（インターネット環境）を利用していただいてもかまいません。

インターネット出願は、インターネットでの登録（写真のアップロードを含む。）及び入学検定料の支払を行っただけでは出願手続完了とはなりません。
出願期間内に、7～8 ページの提出書類を郵送する必要があります。
※　出願期間（8 ページ）内に提出書類が届かない場合、出願未完了（登録データは無効）となりますので、注意してください。

（2）　出願書類等
次の①～③の書類等を提出してください。
注 1）　改姓等により現在の氏名と提出書類の氏名が異なる場合は、戸籍抄本等の改姓の事実が確認できる証明書類等（写し不可）を添付してください。
注 2）　出願書類のうち、外国語で記載された証明書類等は、必ず日本語訳を添付してください。
注 3）　入学後、提出書類及び記載事項に虚偽の記載が発見された場合には、入学を取り消すことがあります。

① インターネット出願システムからの印刷物

提出書類等	摘　　要
出願確認票 [印刷サイズ：A4（両面）]	インターネット出願登録後、「申し込み一覧」より印刷したもの。 ※印字されている内容に誤りがないか、確認してください。
宛名ラベル [印刷サイズ：A4]	インターネット出願登録後、「申し込み一覧」より印刷したものを郵送用の封筒に貼り付けてください。 ※印字されている内容に誤りがないか、確認してください。 また、提出書類チェック欄に、チェックしてください。 ※封筒は、**市販の角形２号封筒（240mm×332mm で A4 サイズの書類を折らずに入れることができる封筒）**を準備してください。

② その他必要な提出書類

提出書類等	該当者	摘　　要
卒業証明書等 [原本を提出（写し不可）]	下記以外の者	卒業（修了）証明書又は卒業（修了）見込み証明書
	出願資格(3)の者	修了証明書又は修了見込み証明書並びに課程の修業年限が 2 年以上で授業時間数が 1,700 時間以上であることを証明するもの。
	出願資格(4)の者	修了又は修了見込みの高等学校等が発行する、「高等学校等専攻科課程証明書」（修業年限 2 年以上であることその他の文部科学大臣の定める基準を満たしていることを証明するもの）（様式はウェブに掲載）
	出願資格(6)の者	在学証明書又は在学期間証明書
	出願資格(7)の者	大学改革支援・学位授与機構が発行する学位授与証明書（見込みの者は、大学改革支援・学位授与機構が発行する学位授与申請受理証明書）
成績証明書 [原本を提出（写し不可）]	全　員	出身学校長が作成し、**厳封**したもの。 授業時間数又は単位数を記載し、現在履修中の科目については、評価の欄に〇等を付したもの。 なお、次の i～iv に該当する者は、高等学校の成績証明書も併せて提出してください。 i．短期大学を卒業見込みの者 ii．高等学校を卒業して高等専門学校の第 3 学年又は第 4 学年に編入した者 iii．専修学校の専門課程の修業年限が 2 年で、修了見込みの者 iv．大学の在学期間が 2 年若しくは令和 8 年 3 月までに 2 年を満たす見込みの者 --- 一般入試の出願資格（6）に該当する者で、成績証明書（現在履修中の科目を含めて記載したもの）の単位数が 62 単位に満たないものは、単位修得見込証明書も提出してください。 （こちらについては、カリキュラム上、出願に必要な単位を修得可能であることを確認できる事務担当者等の証明でも構いません。）
人物調書 [印刷サイズ：A4（両面）]	全　員	**所定の様式**を本学ウェブサイトよりダウンロードし、高等専門学校を卒業した者及び卒業見込みの者については、出身学校長が作成し**厳封**したもの。 それ以外の者は出身学部長等が作成し**厳封**したものでも可。 ※別紙「「人物調書」の記入・作成上の注意」により、作成してください。

自己申告書 ［印刷サイズ： A4（両面）］	全　員	**所定の様式**を本学ウェブサイトよりダウンロードし、志願者本人が自筆又はパソコン等で作成したもの。
住民票の写し	外国人志願者	・外国人の志願者は市区町村長発行の在留資格及び在留期間が明記された「住民票の写し」を提出してください。 ※出願者以外の世帯員については、証明不要です。 ・出願時に日本国内に在住していない者は、パスポートの写しを提出してください。

③　インターネット出願システムでアップロード作業が必要なもの（郵送による提出不要）

提 出 書 類 等	摘　　要
写　真	インターネット出願完了後、「申し込み一覧」から志願者本人の写真をアップロードしてください。 **※上半身脱帽正面向き無背景、出願受付日前３か月以内に撮影したもの。**

④　試験当日に必要な提出書類

提 出 書 類 等	摘　　要
英語資格・検定試験のスコア ［原本を提出(写し不可)］	試験日から 2 年以内に受験した以下のいずれかの英語資格・検定試験のスコア（原本）を提出してください。下記以外（TOEIC-IP L&R など）の提出はできません。 提出されたスコア等（原本）は同日に返却します。 ・TOEFL iBT（TOEFL iBT Home Edition を含む）の Official Score Reports（公式スコアレポート）又は Test Taker Score Report（受験者用控えスコアレポート） ・TOEIC L&R の Official Score Certificate（公式認定証） なお、TOEIC L&R デジタル公式認定証を提出する場合は、プリントアウトしたものを提出してください。 ※提出がない場合、試験の評価ができない場合があります。

(3)　出願期間

令和 7 年 6 月 10 日（火）から 6 月 17 日（火）17 時（必着）

※　ただし、インターネット出願登録期間は、「**令和 7 年 6 月 3 日（火）**から **6 月 17 日（火）17 時**まで」としており、事前に登録可能です。

※　**6 月 17 日（火）17 時以降**に到着したものは、**6 月 15 日（日）**までの消印（日本国内）のあるものに限り受け付けます。郵便事情を考慮して早めに郵送してください。

インターネット出願登録だけでは、出願手続は完了しません。
出願期間内に提出書類を郵送（必着）することで完了します。

(4)　提出方法

市販の**角形 2 号封筒**（240mm×332mm でＡ４サイズの書類を折らずに入れることができる封筒）に、インターネット出願登録完了後に印刷した宛名ラベルを封筒の表（宛名面）に貼り付け、提出書類を同封し、個別（１志願者１通）に**「簡易書留速達」郵便**で郵送してください。**持参は受け付けません。**

(5)　注意事項

①　出願書類等に不備のあるものは受け付けられません。

②　出願書類受理後は、いかなる事情があっても書類の返却及び住所・連絡先以外の事項の変更は認めません。

③　提出書類等に虚偽の記載及び不正な申告があった場合は、受験資格を失い、また入学後でも入学許可を取り消すことがあります。

④　書類不備等で連絡する場合があります。熊本大学学生支援部入試課「096-342-2148」からの電話には必ず対応してください。

⑤　出願書類到着確認の電話連絡には対応できません。到着確認を行いたい場合は、郵便追跡サービス

をご利用ください。

(6)　提出先

〒860－8555　熊本市中央区黒髪２丁目 40 番１号　熊本大学学生支援部入試課

５．検定料の支払方法

(1)　検定料　　30,000 円

※　入学検定料の他に、別途必要なサービス利用料は志願者負担となります。

※　令和７年度に災害救助法適用地域で被災された方については、入学検定料免除の特別措置を行っております。条件や手続きの詳細については、本学ウェブサイトをご覧ください。

(https://www.kumamoto-u.ac.jp/nyuushi/whatnew/oshirase/280427 参照)

(2)　支払期間

令和７年６月３日（火）から６月 17 日（火）まで

(3)　支払方法

クレジットカード決済、ペーパーレス決済（PAYSLE、コンビニ、ペイジー等）のいずれかで入学検定料の支払いが可能です。

(4)　検定料の返還について

①　支払済の検定料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。

（ア）検定料を払い込んだが出願しなかった（出願書類等を提出しなかった又は出願が受理されなかった）場合

（イ）検定料を誤って二重に払い込んだ場合

②　どちらの場合でも、サービス利用料は返還しません。

【返還請求の方法】

①～⑨までの事項を明記した「検定料返還請求書」（様式自由）を作成し、速やかに下記の送付先に郵送してください。

①返還請求の理由
②志願者氏名（氏名の右側に押印）
③入試区分
④志望学部
⑤インターネット出願システムの整理番号
⑥金額
⑦支払日
⑧連絡先〔郵便番号、現住所、電話番号〕
⑨振込口座
〔銀行名、支店名、普通預金の口座番号、口座名義(ふりがなも記入)、口座名義人と志願者との続柄〕

・返還請求の受付は令和８年３月 31 日(火)まで(必着)とし、受付日の翌月以降に返還する予定です。

・返還請求書の到着確認を行いたい場合は、書留や特定記録郵便等で発送の上、郵便追跡サービスをご利用ください。

送付先　〒860－8555
熊本市中央区黒髪２丁目 39 番１号
熊本大学財務部財務課 収入担当
問合せ先　(電話)096-342-3176

※　外国送金に関する注意点

日本国外の金融機関口座への検定料の返還を希望する場合は、熊本大学学生支援部入試課（nyushi@jimu.kumamoto-u.ac.jp）へ連絡してください。

なお、返還に伴い発生する手数料は全て志願者の負担となります。

６．インターネット出願登録方法

インターネット出願システムへは、熊本大学入試案内のウェブサイトからアクセスできます。

熊本大学インターネット出願システム

https://admission.kumamoto-u.ac.jp/shutsugan/
※出願期間の１週間前からアクセス可能になります。

こちらでは大まかな流れを説明しています。出願にあたっては、インターネット出願システムの注意事項等をよく読み、入力等を行ってください。なお、以下のイメージは学生募集要項作成時点のものであり、画面のレイアウト等は変更する場合があります。

Step１　入力時の注意事項

内容を確認の上、【「※入力時の注意事項」を確認しました。】にチェックを入れ、「次へ」をクリックしてください。チェックができない場合は、ブラウザを替えて試してください。

入力時の注意事項

以下の注意事項をよくお読みになり、内容をご同意いただき、「学生募集要項」を熟読の上、下の「※入力時の注意事項を確認しました。」にチェックし、「次へ」ボタンを押してください。

1. 出願手続は、本システムでのインターネット出願登録後、入学検定料の支払及び郵送による出願書類の提出が必要です。
2. 提出書類は、「速達簡易書留」にて出願手続期間内に郵送（持参不可）してください。（出願手続最終日17時必着）
なお、提出書類に不備があった場合は受け付けられません。
所定の出願手続期間後の出願手続は、いかなる事情があっても一切認めません。
3. 出願手続期間内（最終日17時必着）に提出書類が届かない場合、出願手続未完了（登録データは無効）となりますので注意してください。
4. 登録完了後の入力事項変更及び手続完了後の書類の返却はできません。
5. 提出書類に虚偽の記載及び不正な申告があった場合は、出願手続を取り消すことがあります。

※入力時の注意事項※
入力の際は、「学生募集要項」を熟読し、事前の準備をしたうえで入力してください。

学生募集要項は、以下の本学ウェブサイトを確認してください。
○ 一般選抜（前期日程・後期日程）・総合型選抜（グローバルリーダーコース入試、帰国生徒対象）・学校推薦型選抜・私費外国人留学生選抜
https://www.kumamoto-u.ac.jp/nyuushi/gakubunyushi/gakuseibosyuyoukoutou
○ 編入学
https://www.kumamoto-u.ac.jp/nyuushi/sonota/hennyu
○ 社会人選抜
https://www.kumamoto-u.ac.jp/nyuushi/sonota/shakaijin/seikikatei

□「※入力時の注意事項」を確認しました。

戻る　次へ

確認の上、チェックを入れてください。
チェックができない場合は、ブラウザを替えて試してください。

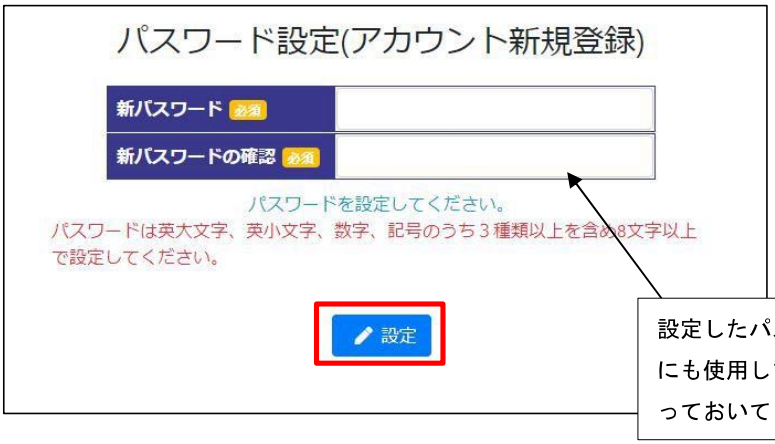
パスワードを忘れた場合や、登録済のメールアドレスを変更したい場合は、「新規登録」ボタンの下の各ボタンから変更ができます。

Step２　新規登録

「新規登録」をクリックしてください。

６ページを参照し、事前に用意したメールアドレスを入力し、「送信」をクリックしてください。すぐに入力したメールアドレス宛に、アカウント登録の案内メールが届きますので、メールに記載の URL をクリックしてください。メールが届かない場合は、入力したメールアドレスが間違っていないか、また、迷惑メール設定（「@jimu.kumamoto-u.ac.jp」からの受信を許可）を確認した上で、もう一度操作をやり直してください。

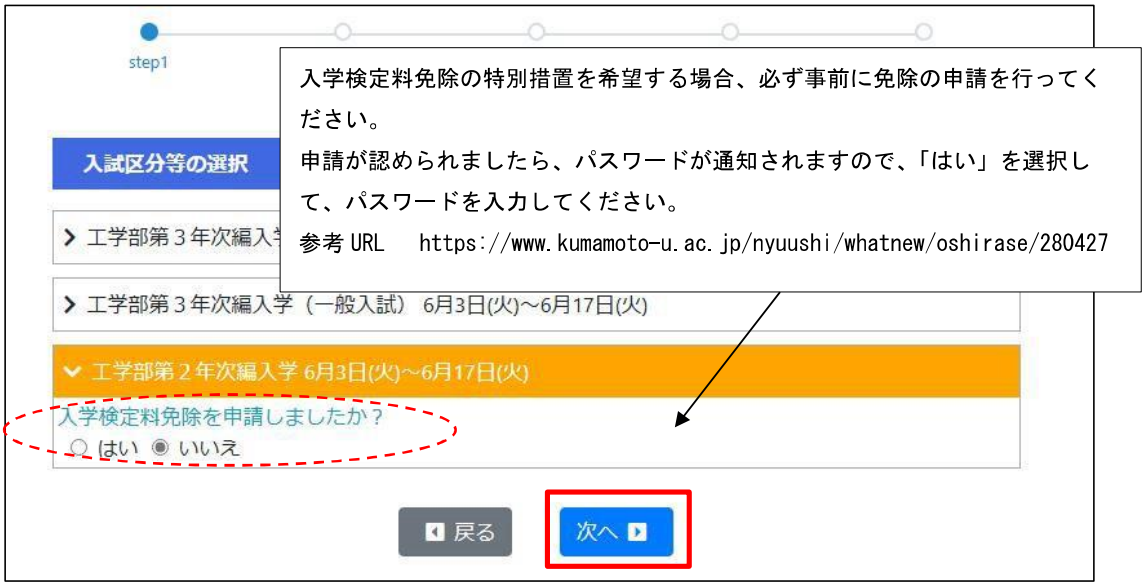
インターネット出願システム用に、自分で任意のパスワードを設定し、入力してください。パスワードは英大文字、英小文字、数字、記号のうち３種類以上を含め８文字以上で設定してください。設定したパスワードは、忘れないように必ずメモをとっておいてください。
入力したら「設定」をクリックしてください。



設定したパスワードは、入学手続等にも使用しますので、必ずメモをとっておいてください。

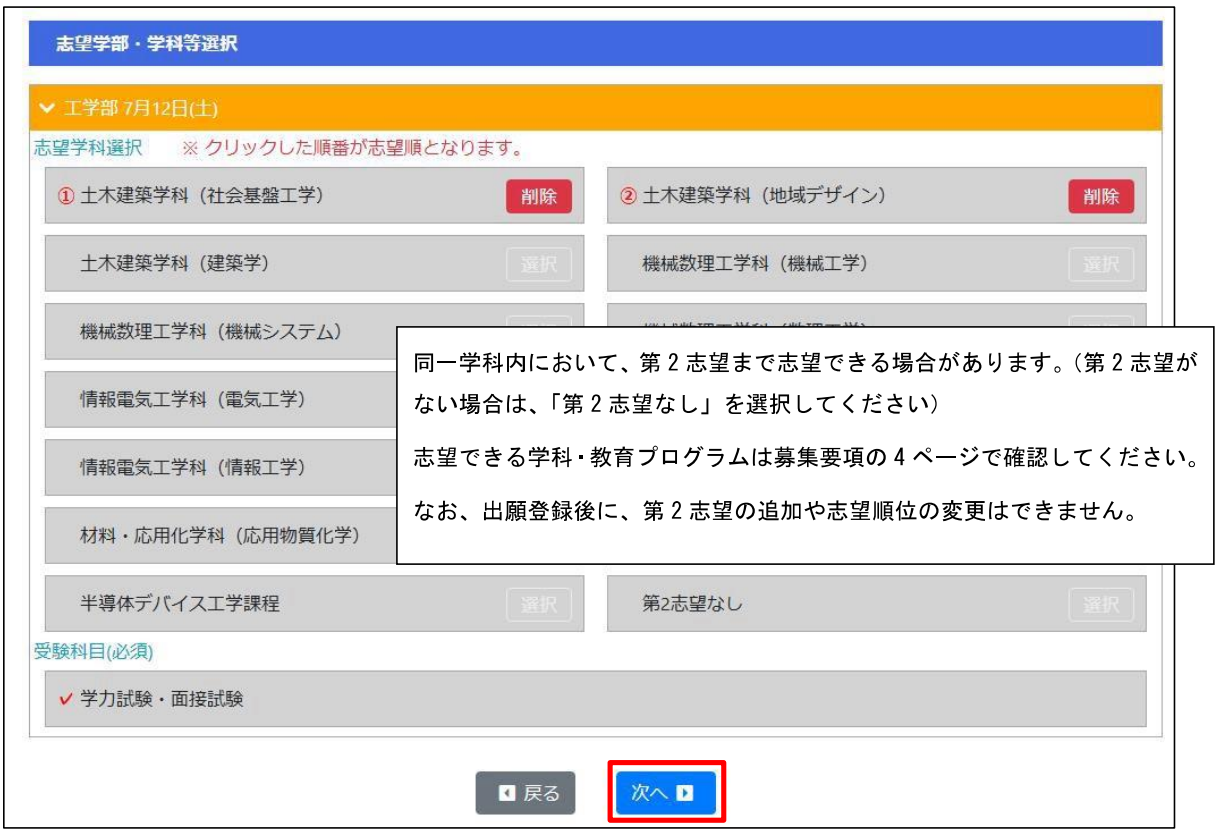
Step３　入試区分等の選択

出願する「入試区分」を選んで、「次へ」をクリックしてください。



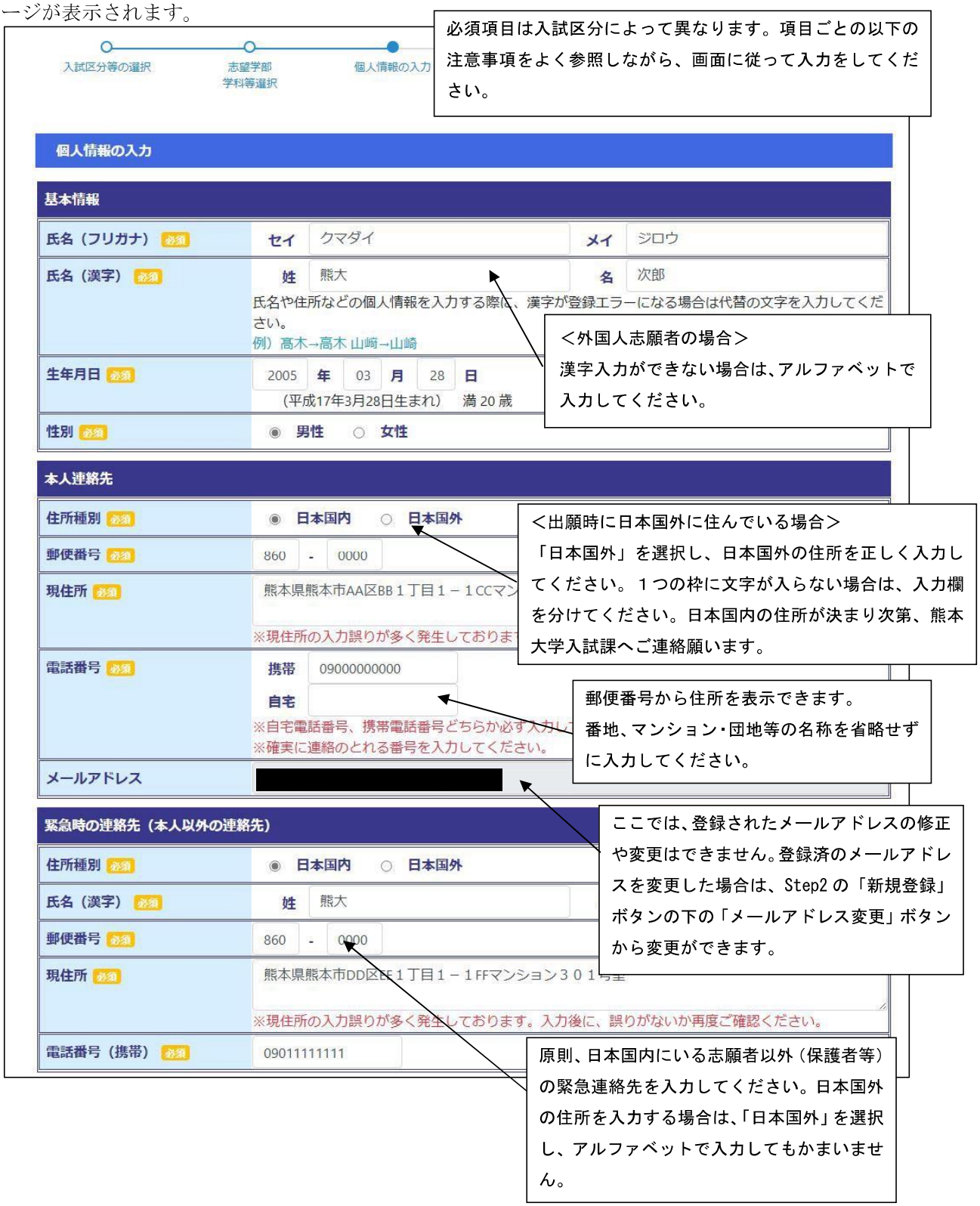
Step４　志望学部等の選択

Step3 で選択した「入試区分」に該当する学部・学科名等が表示されますので、必要事項を選択して「次へ」をクリックしてください。



Step５　個人情報の入力

各項目を入力し、その後「次へ」をクリックしてください。必須項目に入力漏れがあった場合はエラーメッセージが表示されます。



必須項目は入試区分によって異なります。項目ごとの以下の注意事項をよく参照しながら、画面に従って入力をしてください。

＜外国人志願者の場合＞
漢字入力ができない場合は、アルファベットで入力してください。

＜出願時に日本国外に住んでいる場合＞
「日本国外」を選択し、日本国外の住所を正しく入力してください。１つの枠に文字が入らない場合は、入力欄を分けてください。日本国内の住所が決まり次第、熊本大学入試課へご連絡願います。

郵便番号から住所を表示できます。
番地、マンション・団地等の名称を省略せずに入力してください。

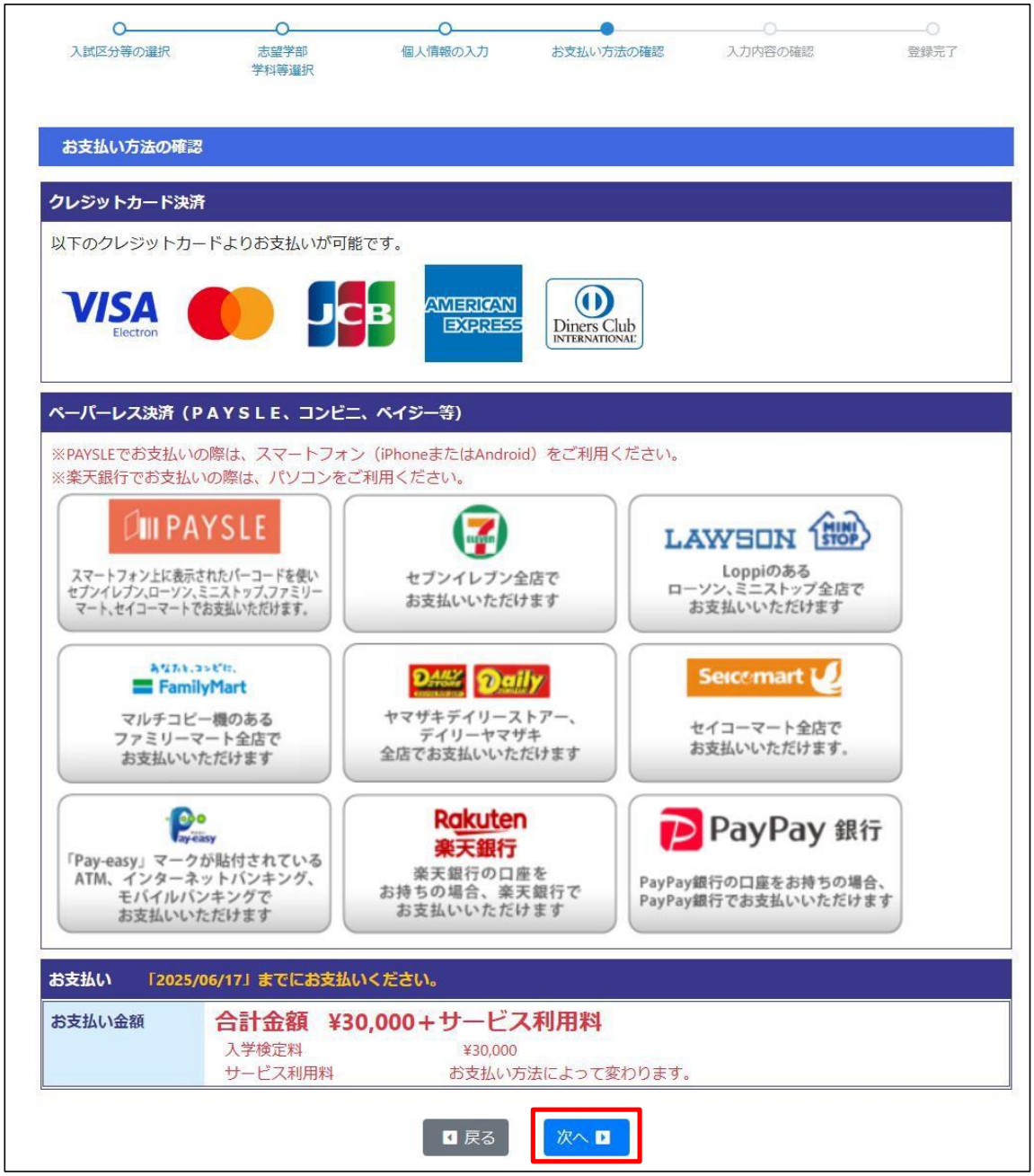
ここでは、登録されたメールアドレスの修正や変更はできません。登録済のメールアドレスを変更した場合は、Step2 の「新規登録」ボタンの下の「メールアドレス変更」ボタンから変更ができます。

原則、日本国内にいる志願者以外（保護者等）の緊急連絡先を入力してください。日本国外の住所を入力する場合は、「日本国外」を選択し、アルファベットで入力してもかまいません。

※入学後、登録内容に虚偽の事項が発見された場合には、入学許可を取り消すことがあります。

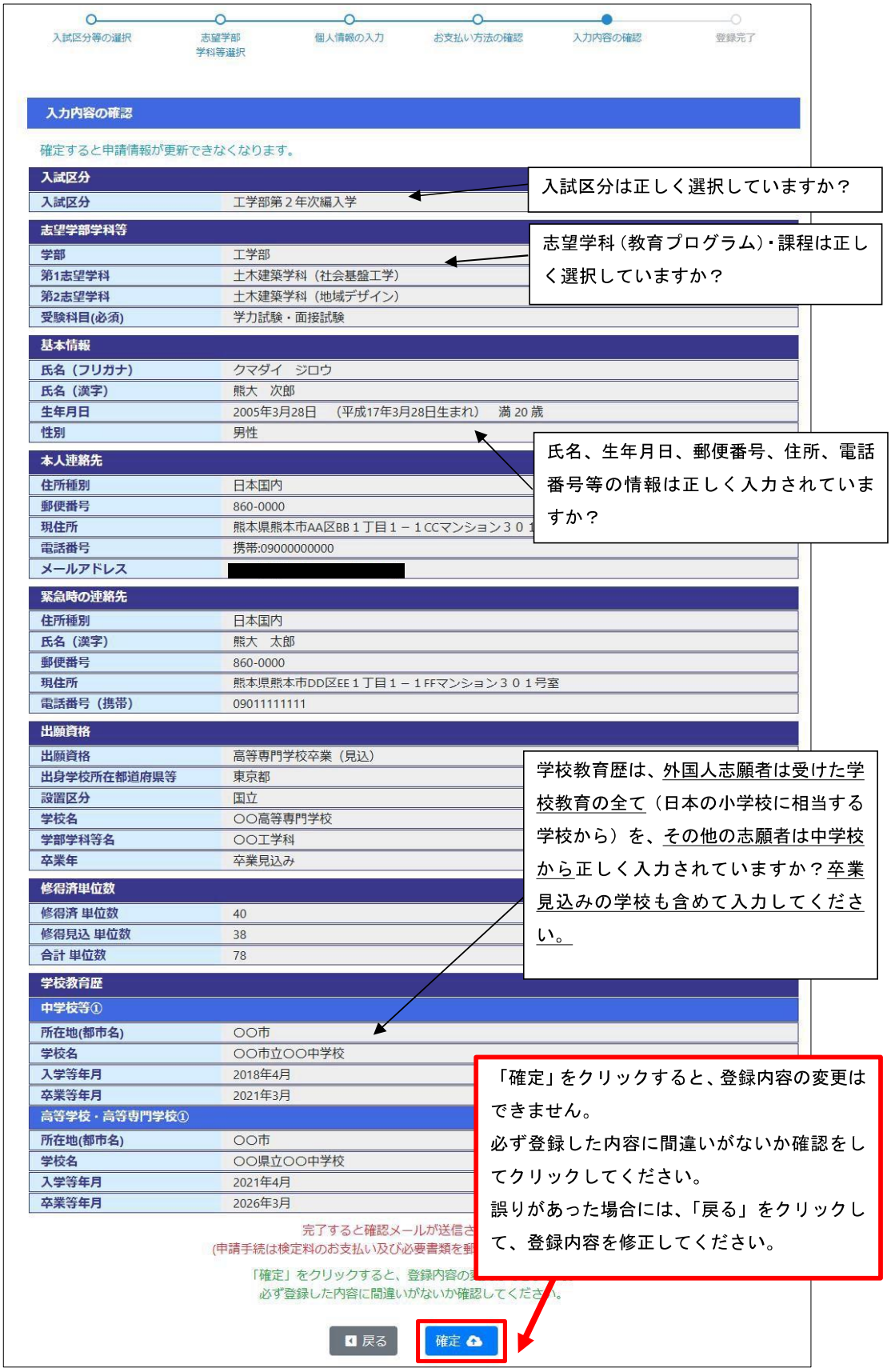
Step６　お支払い方法の確認

お支払い方法について、以下の内容を確認し、「次へ」をクリックしてください。



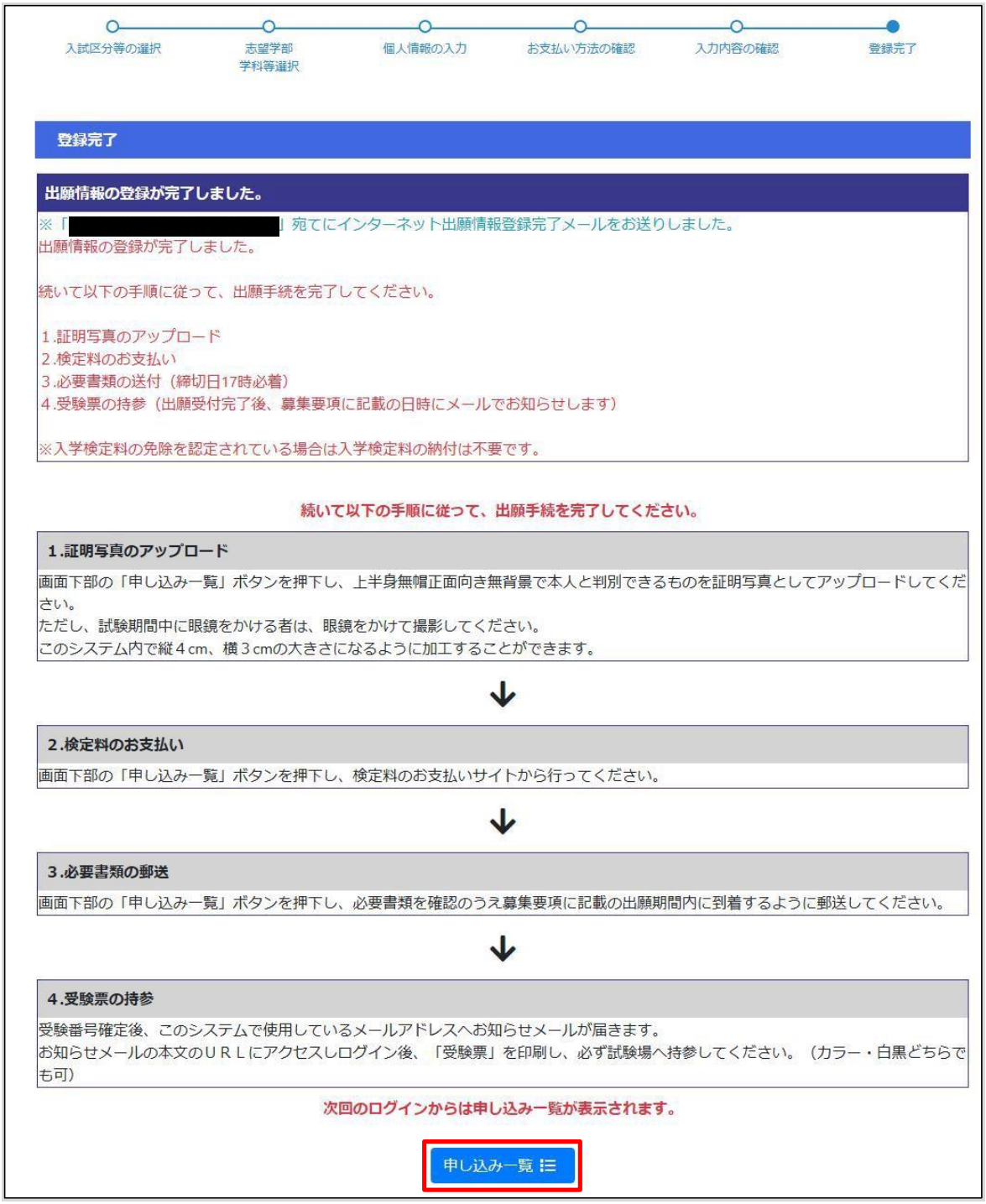
Step７　入力内容の確認

誤りがなければ、「確定」をクリックしてください。
訂正をする場合は、「戻る」をクリックして前の画面に戻って訂正してください。



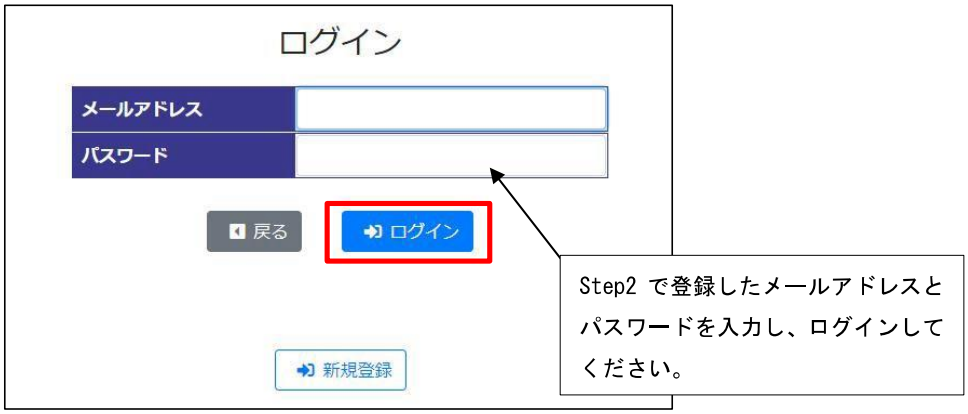
「確定」をクリックした後、以下の画面が表示されれば、インターネット出願システムへの登録は完了です。また、nyushi@jimu.kumamoto-u.ac.jp から、メールが送信されますので、確認してください。

続いて、案内に従って、証明写真のアップロード等の手続を行ってください。インターネット出願システムへの登録だけでは、出願手続は完了しません。各入試区分の出願期間内に、検定料の納付及び必要書類を郵送（必着）することで完了します。



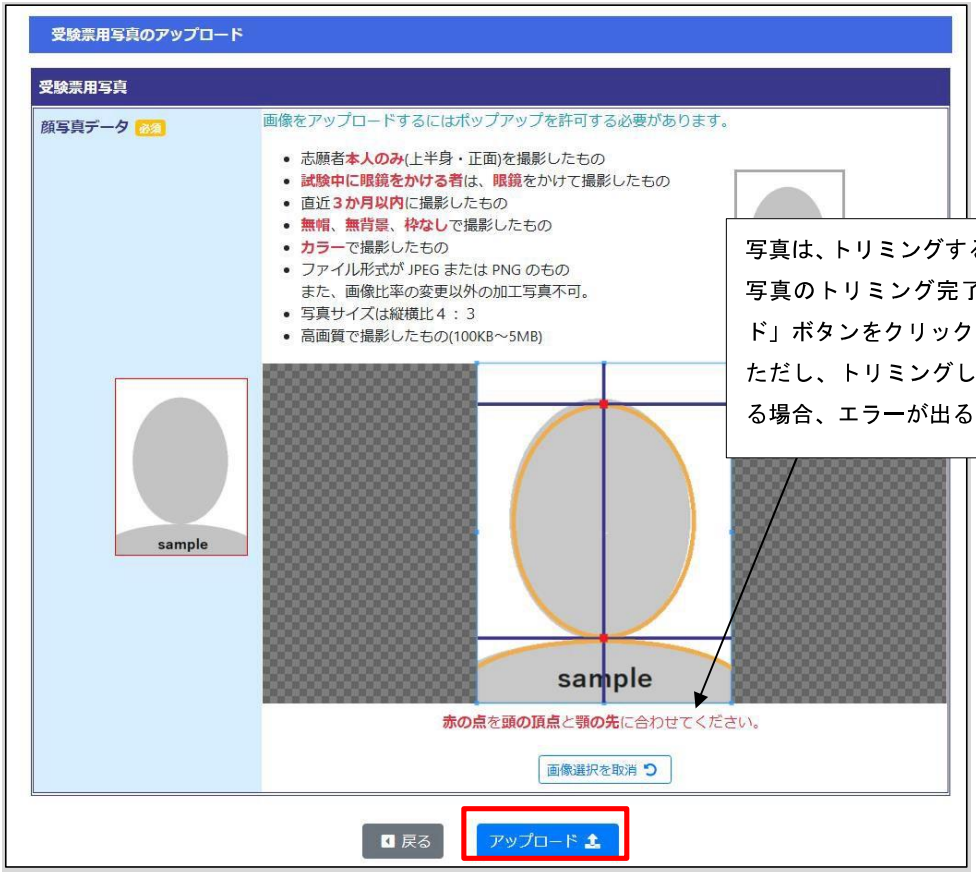
Step８　証明写真のアップロード

Step7 の画面から「申し込み一覧」をクリック、又は一旦ログアウトしている場合は、インターネット出願システムのサイトにアクセスしなおして、再度ログインをしてください。



以下の「申し込み一覧」が表示されますので、「写真のアップロード」をクリックし、写真をアップロードしてください。

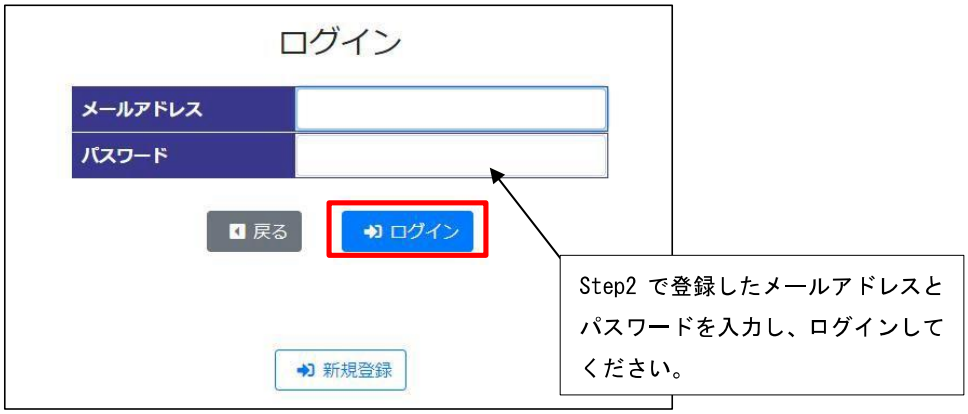
表示された条件を確認して、条件を満たす画像ファイルを選択してください。条件を満たさない場合エラーメッセージが出ることがあります。**アップロードがうまくいかない時は、写真を変更する、ブラウザを変更する等の方法を試してください。**



写真は、トリミングすることが可能です。写真のトリミング完了後、「アップロード」ボタンをクリックしてください。
ただし、トリミングした画像が小さすぎる場合、エラーが出る場合があります。

Step９　検定料のお支払い

Step8 の画面から「アップロード」をクリック、又は一旦ログアウトしている場合は、インターネット出願システムのサイトにアクセスしなおして、再度ログインをしてください。



以下の「申し込み一覧」が表示されますので、「検定料のお支払い」をクリックしてください。

以下の「支払方法選択」が表示されますので、希望する支払方法を選択し、「お支払いサイトへ」をクリックしてください。その後はサイトの案内に従って支払手続を行ってください。

Step１０　必要書類の郵送

Step8「写真のアップロード」、Step9「検定料のお支払い」の手続を完了した後、「申し込み一覧」へ再度ログインすると、「出願確認票」及び「宛名ラベル」の PDF ファイルが出力可能になりますので、ファイルを A4 サイズで印刷してください。カラー印刷ができない場合は、白黒印刷で結構です。宛名ラベルを封筒に貼り付け、その他の出願に必要な書類（7～8 ページで確認してください）を同封の上郵送してください。

７．受　験　票

令和７年６月 25 日（水）に、インターネット出願システムよりダウンロードが可能となる予定です。当日の 17 時までにシステム上で登録された電子メールアドレスへ「受験番号確定メール」を送信しますので、必ず確認の上、印刷してください。

また、同日以降、本学ウェブサイトにおいて、入学志願者への注意事項等の連絡及び試験場の案内を記載した「試験場等案内」を掲載しますので、確認してください。

なお、ダウンロードした受験票は A4 サイズで印刷し、試験当日に必ず持参してください。

※　大学からのメールは再送しませんので、確実に受信できるよう設定を確認しておいてください。

８．受験上の注意

(1)　遠方からの受験者は、風水害等による交通機関の遅れ等を考慮し、日程に十分ゆとりをもって行動してください。なお、自然災害等により、試験実施が困難となった場合の対応等については、本学ウェブサイト（https://www.kumamoto-u.ac.jp/）でお知らせします。

(2)　受験時の宿泊は受験者が手配してください。

(3)　受験票は必ず携帯し、受験時は机上に置いてください。

(4)　机上には、受験票・黒鉛筆・シャープペンシル・消しゴム・鉛筆削り（電動式・大型のもの・ナイフ類は不可）・時計（辞書、電卓、端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの・秒針音のするもの・キッチンタイマーや学習タイマー・大型のものは不可。）、眼鏡、ハンカチ、目薬、ティッシュペーパー（中身のみ）以外は置かないでください。

(5)　試験時間終了までは退室を認めません。

(6)　試験当日の自動車の入構はできません。

(7)　**携帯電話、スマートフォン等の電子機器類は**、試験室に入る前に必ずアラームの設定を解除し電源を切ってかばん等にしまってください。試験時間中に、これらをかばん等にしまわず、**身に付けていたり手に持っていると不正行為となることがあります。**

(8)　不正行為について

①　次のことをすると**不正行為**となります。不正行為を行った場合は、その場で受験の中止と退室を命じられ、**それ以後の受験はできなくなります。また、受験した全ての試験の成績を無効とします。**

ア　出願確認票、受験票・写真票、出願書類、解答用紙へ故意に虚偽の登録や記入（出願登録時に本人以外の写真を登録することや解答用紙に本人以外の氏名・受験番号を記入するなど。）をすること。
イ　カンニング（試験の教科・科目に関係するメモやコピーなどを机上等に置いたり見たりすること、教科書、参考書、辞書等の書籍類の内容を見ること、他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど。）をすること。
ウ　他の受験者に答えを教えたりカンニングの手助けをすること。
エ　配付された問題冊子を、その試験時間が終了する前に試験室から持ち出すこと。
オ　解答用紙を試験室から持ち出すこと。
カ　試験開始の指示の前に、問題冊子を開いたり解答を始めること。
キ　試験時間中に、定規（定規の機能を備えた鉛筆等を含む）、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具を使用すること。
ク　試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等。）、タブレット端末、電子辞書、IC レコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類を使用すること。
ケ　試験終了の指示に従わず、鉛筆や消しゴムを持っていたり解答を続けること。

②　前述①以外にも、次のことをすると**不正行為となることがあります**。指示等に従わず、不正行為と認定された場合の取扱いは、前述①と同様です。

ア　試験時間中に、定規（定規の機能を備えた鉛筆等を含む。）、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具や携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等。）、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類、教科書、参考書、辞書等の書籍類をかばん等にしまわず、身に付けていたり手に持っていること。

イ　試験時間中に携帯電話や時計等の音（着信・アラーム・振動音など。）を長時間鳴らすなど、試験の進行に影響を与えること。 ウ　試験に関することについて、自身や他の受験者を利するような虚偽の申出をすること。 エ　試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。 オ　試験場において試験監督者等の指示に従わないこと。 カ　その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

９．合格者発表

令和７年７月 28 日（月）11 時（予定）

上記の日時以降にインターネット出願システムにログインし、「申し込み一覧」から「合否判定」をクリックすることで合否を確認することができます。また、合格者は合格通知書をダウンロードすることができます（合格通知書は送付しません）。なお、同ページに「入学手続のご案内」も掲載しますので、必ずご確認ください。

また、参考までに本学ウェブサイト（https://www.kumamoto-u.ac.jp/）にも合格者の受験番号を掲載します。(11 時予定。当日の通信環境の状況等により遅れる場合があります。)

※電話等による合否の照会には一切応じません。

１０．入学手続等

合格者はインターネット入学手続期間に、インターネット出願システムにログインし、「申し込み一覧」の「入学手続」から手続を行います。詳細は、本学ウェブサイトに掲載する「入学ガイドブック」で確認してください。

(1)　入学手続期間

令和８年３月 18 日（水）から３月 19 日（木）17 時まで（必着）

入学手続は、インターネットでの登録（写真のアップロード含む。）及び入学料の支払い後に入学手続書類の郵送が必要です。郵送は、**「簡易書留速達」郵便**で、入学手続期間内に書類を提出してください。入学手続期間内に入学手続をしなかった者は、入学を辞退したものとして取り扱います。

(2) 入学手続時の必要経費

入学料　（予定額）　282,000 円

(注)1. 入学料及び授業料の納入方法、免除の申請手続等については、「入学ガイドブック」（本学ウェブサイトに掲載）にてお知らせします。なお、授業料の納入は入学手続時には必要ありませんが、令和 8 年度授業料は、年額 535,800 円（前期分 267,900 円、後期分 267,900 円）の予定です。

2. 入学料及び授業料の改定が行われた場合には、改定時から新たな料金が適用されます。

(3) 災害救助法適用地域で被災した世帯の免除制度について

学資負担者が災害救助法適用地域において被災し、修学困難となった学生に対して、本人の申請に基づき審査の上、被災状況に応じた入学料及び授業料の免除制度があります。

詳細については、担当までお問い合わせください。

※災害発生後 1 年以内に納付する入学料及び授業料を対象とします。

(4) 問合せ先

・入学手続に関すること
熊本大学学生支援部入試課
（電話）096-342-2146　月～金曜日（休日を除く。）　8 時 30 分～17 時 15 分

・入学料及び授業料の免除に関すること
熊本大学学生支援部学生生活課（経済支援担当）
（電話）096-342-2151　月～金曜日（休日を除く。）　8 時 30 分～17 時 15 分

１１．障がい等を有する入学志願者との事前相談

障がい等を有する入学志願者で、本学において受験上及び修学上の配慮を必要とする者は、出願にあたっては以下により相談してください。

(1)　対象となる者

区　　分	対 象 と な る 者
〔ア〕視覚障がい	・点字による教育を受けている者 ・視力が高い方の目の矯正視力が 0.15 以下の者 ・両眼による視野について視能率による損失が 90%以上の者 ・上記以外の視覚障がい者
〔イ〕聴覚障がい	・両耳の平均聴力レベルが 60 デシベル以上の者 ・上記以外の聴覚障がい者
〔ウ〕肢体不自由	・体幹の機能障がいにより座位を保つことができない者又は困難な者 ・両上肢の機能障がいが著しい者 ・上記以外の肢体不自由者
〔エ〕病　　弱	・慢性の呼吸器、心臓、腎臓疾患等の状態が継続して医療・生活規制を必要とする程度の者又はこれに準ずる者
〔オ〕発達障がい	・自閉症、アスペルガー症候群、広汎性発達障がい、学習障がい、注意欠陥多動性障がいのため受験上及び修学上の配慮を必要とする者
〔カ〕そ　の　他	・〔ア〕～〔オ〕の区分以外の者で受験上及び修学上の配慮を必要とする者

(2)　相談の時期

入試区分	視覚・聴覚障がい、体幹及び両上肢の機能障がいが著しい者で、**「点字解答」**及び**「代筆解答」**を希望するもの	**左記以外**の受験上の配慮を希望する者
工学部２年次編入学試験	令和７年５月８日(木)まで	令和７年５月 30 日(金)まで

相談の内容によっては対応に時間を要することがあり、本学の試験までに対応できず受験上の配慮が講じられないこともありますので、**できるだけ早い時期**に相談してください。

ただし、期限後に不慮の事故等により身体に障がい等を有することとなった場合は、その際に相談してください。

(3)　相談の方法

① 事前相談票及び医師の診断書を提出してください。

なお、必要な場合は本学において、志願者又はその立場を代弁し得る出身学校関係者等との面接を行うことがあります。

② 事前相談票は、本学ウェブサイト（https://www.kumamoto-u.ac.jp/nyuushi/gakubunyushi）掲載の様式を利用してください。

(4)　問合せ先

〒860－8555　熊本市中央区黒髪２丁目 40 番１号
熊本大学学生支援部入試課
（電話）096-342-2148　月～金曜日（休日を除く。）8 時 30 分～17 時 15 分

１２．出願資格審査について

出願資格（6）～（10）で出願しようとする者は、出願資格の事前審査を次のとおり行います。

(1) 出願資格審査に必要な書類

①出願資格審査申請書〔所定用紙〕
②最終学校等の卒業（修了）証明書又は卒業（修了）見込証明書
③最終学校等（もしくは現在在学中の学校等）の成績証明書
④今年度中の履修状況が確認できる書類（在学中の者のみ）
⑤最終学校等（もしくは現在在学中の学校等）の卒業要件となる履修科目及び単位時間数一覧
※出願資格（7）の場合は、大学改革支援・学位授与機構が発行する学位授与証明書
（見込みの者は、大学改革支援・学位授与機構が発行する学位授与申請受理証明書）

(2) 資格審査申請書等の提出期間

令和７年５月７日（水）～5 月 12 日（月）17 時

郵送の場合は、「簡易書留」とし、封筒表面に「工学部第２年次編入学試験出願資格審査申請書類在中」と朱書きしてください。

［提出先］〒860-8555 熊本市中央区黒髪２丁目 39 番 1 号
熊本大学自然科学系事務課工学部教務担当

(3) 資格審査の結果

資格審査の結果は、審査終了後、本人あてに通知します。

１３．寄宿舎（学生寮）

勉学に資する生活の場を学生に提供する目的で「学生寄宿舎」を設置しています。審査及び選考については、経済的事情及び地理的状況を考慮して入居者を決定します。

(1)　収容定員及び施設概要等

区　分	収容定員（全体）	入居対象者	建物構造	備　考
男子Ａ棟	100 人	学部・学環又は大学院の学生（外国人留学生含む）	鉄筋５階建（共通棟は鉄筋平屋建）	昭和 55 年４月１日設置
男子Ｂ棟	100 人			
女 子 棟	80 人			

・居室（10 ㎡：幅約 2m×奥行き約 5m）は個室（洋室）です。希望者は学生用レンタル・インターネットシステムを有料で利用できます。各階には談話室・補食室・洗面洗濯室・トイレ等があり、共通棟にはロビー及び浴場が設置されています。
・食堂はありませんが、補食室を利用しての自炊はできます。
・280 室のうち、留学生専用居室が 25 室（男子 A 棟 5 階に 20 室、女子棟各階に 1 室の計 5 室）あります。

(2) 入居許可期間
原則入居を許可された日から最短修業年限満了の日までです。

(3) 経　費
留学生専用居室の場合は月額 6,400 円です。その他光熱水料費等合わせて毎月 17,000 円程度必要です。（留学生専用居室には、エアコン・机・イスが設置されています。）
※経費は年度途中で変更になる可能性があります。下記 URL より最新情報をご確認ください。

(4) 所在地
〒860－0862　熊本市中央区黒髪 7 丁目 763 番地
大学（黒髪地区）から東に約 1.5ｋｍ、徒歩約 20 分のところにあります。

(5) 募集要項について
令和 8 年 1 月中旬に本学ウェブサイトに掲載を予定しています。入居希望者は、下記 URL から内容を確認の上、申請期間内に申込をお願い致します。
https://www.kumamoto-u.ac.jp/daigakuseikatsu/fukurikousei/kishukusha
問合せ先：〒860－8555　熊本市中央区黒髪 2 丁目 40 番 1 号
熊本大学学生支援部 学生生活課（生活支援担当）（電話）096-342-2124
受付時間　月～金曜日（休日を除く。）　9 時 30 分～17 時 15 分

※　外国人留学生のための専用宿舎として国際交流会館があります。
詳細については、国際教育課（電話：096-342-2160）までお問い合わせください。

１４．奨学金

奨学金には日本学生支援機構のほかに、地方公共団体や民間団体の奨学金制度があります。
詳細については、日本学生支援機構、地方・民間団体又は本学ウェブサイト等で確認ください。

問合せ先：〒860－8555　熊本市中央区黒髪 2 丁目 40 番 1 号
熊本大学学生支援部 学生生活課（経済支援担当）　（電話）　096-342-2151
受付時間　月～金曜日（休日を除く。）　8 時 30 分～17 時 15 分

１５．国際交流会館入居申込み方法

外国人志願者で入学後、国際交流会館への入居を希望する人は、次のとおり申し込んでください。
入居期間は、原則として半年以内とします。
なお、不合格になった場合には、入居することができません。

(1) 入居申請について
以下の本学ウェブサイトで詳細を確認してください。（1 月上旬ごろ掲載予定）
募集要項を確認の上、本学の受入責任者（指導教員など）を通じて申請してください。
https://www.kumamoto-u.ac.jp/kokusaikouryuu/kokusaikouryuukaikan/shinsei
また、国際教育課の窓口で受け取るか、E-mail にて請求することもできます。

(2) 入居申請期限
令和 8 年（2026 年）1 月下旬頃（※詳細はウェブサイトで確認してください）

(3) 問合せ先
〒860－8555　熊本市中央区黒髪 2 丁目 40 番 1 号
熊本大学学生支援部　国際教育課
電話　096-342-2160
ＦＡＸ　096-342-2130
E-mail　gji-ryugaku@jimu.kumamoto-u.ac.jp

１６．合格者の入学後の履修相談

(1)　出身学校で単位修得した科目が、熊本大学の教養教育又は専門教育科目の授業内容・レベル・学習時間等と同等であると認められる場合、編入学時にその科目の単位を熊本大学の教養教育又は専門教育科目の単位として認定します。なお、高等専門学校に関しては原則として高学年（4・5学年）で開講される科目の単位を認定の対象とします。

(2)　2 年次に編入学後は、所定のカリキュラムに従って卒業に必要な単位を修得することになりますが、修得する授業科目及び単位数によっては、必要履修期間が 4 年以上になることもあります。

(3)　4年次で卒業研究に着手するためには、着手に必要な単位数を修得し、更に各学科・課程及び教育プログラムが定めるTOEIC Listening& Reading Test*のスコア以上を取得することが条件です。その際のTOEICスコアは、卒業研究着手判定年度（基本的には3年次）の2月末日から起算して過去2年間（着手判定の2年前の3月1日以降）に取得したものが有効であり、判定年度の2月末日がスコアの提出期限となります。　（＊TOEIC Listening & Reading IP Test を含みます。）

１７．個人情報の取扱い

本学が入学者選抜を通じて取得した個人情報については、入学者選抜で利用するほか、次のとおり利用します。

(1) 合格者の氏名等の個人情報を入学手続に係る業務に利用します。
(2) 入学者の氏名等の個人情報を学籍管理など修学に係る業務に利用します。
(3) 入学者及び学資負担者の住所・氏名等の個人情報を授業料徴収など納入金管理に係る業務に利用します。
(4) 入学者選抜で取得した成績等の個人情報を、入学料免除・授業料免除及び奨学生選考など修学支援に係る業務に利用します。
(5) 入学者選抜で取得した成績等の個人情報を、入学者選抜等に関する調査・研究等に係る業務に利用します。

※　本学が取得した個人情報は、法令に基づく場合を除き、志願者本人の同意を得ることなく上記以外の目的で利用又は第三者に提供することはありません。

工学部第2年次編入学試験実施状況

令和7年度　募集人員2名程度

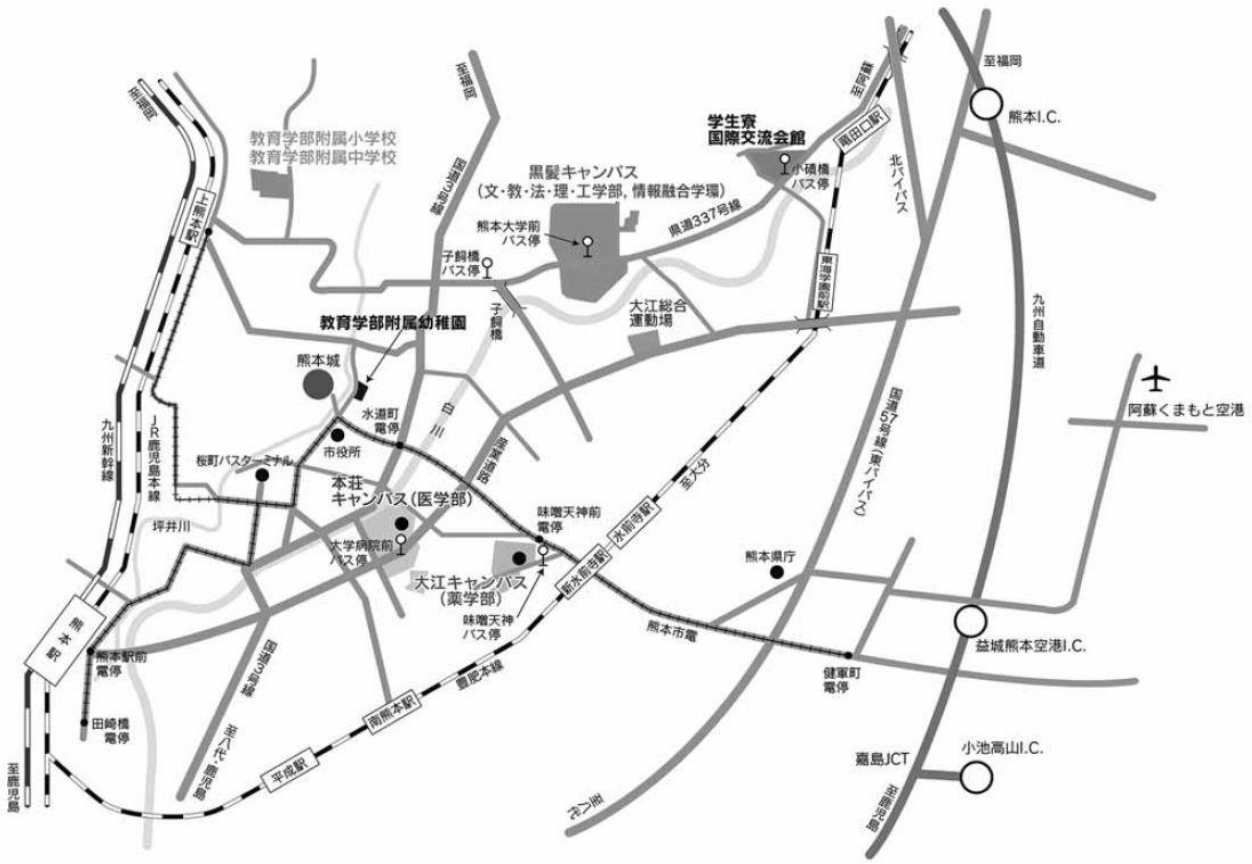
学科・課程名	教育プログラム	志願者数	受験者数	合格者数	入学者数
土木建築学科	土木工学	0	0	0	0
	地域デザイン	0	0	0	0
	建築学	1	1	1	1
機械数理工学科	機械工学	0	0	0	0
	機械システム	0	0	0	0
	数理工学	0	0	0	0
情報電気工学科	電気工学	0	0	0	0
	電子工学	0	0	0	0
	情報工学	1	1	0	0
材料・応用化学科	応用生命化学	0	0	0	0
	応用物質化学	0	0	0	0
	物質材料工学	0	0	0	0
半導体デバイス工学課程		0	0	0	0
合　計		2	2	1	1

令和6年度　募集人員2名程度

学　科　名	教育プログラム	志願者数	受験者数	合格者数	入学者数
土木建築学科	土木工学	0	0	0	0
	地域デザイン	0	0	0	0
	建築学	1	1	1	1
機械数理工学科	機械工学	0	0	0	0
	機械システム	0	0	0	0
	数理工学	0	0	0	0
情報電気工学科	電気工学	0	0	0	0
	電子工学	0	0	0	0
	情報工学	1	1	1	1
材料・応用化学科	応用生命化学	0	0	0	0
	応用物質化学	0	0	0	0
	物質材料工学	0	0	0	0
合　計		2	2	2	2

※令和7年4月より「土木工学教育プログラム」は「社会基盤工学教育プログラム」に名称を変更します。

熊 本 大 学 位 置 図



交 通 案 内

◎ＪＲ熊本駅・桜町バスターミナルから

産交バス等：楠団地、光の森産交行等（子飼経由）に乗車、「熊本大学前」下車

◎ＪＲ上熊本駅から

都市バス：第一環状線、昭和町線（子飼橋経由）行に乗車、「子飼橋」下車、徒歩 10 分

◎ＪＲ竜田口駅（豊肥本線）から

産交バス等：桜町バスターミナル行に乗車、「熊本大学前」下車

お問合せは、下記のところで受け付けています。
受付時間　月～金曜日（休日を除く。）　8:30～17:15

お問合せは必ず志願者本人が行ってください。

● 入試に関する事項	入　試　課	TEL 096-342-2148
● 寄宿舎（学生寮）	学生生活課生活支援担当	TEL 096-342-2124
● 奨学金等に関する事項	学生生活課経済支援担当	TEL 096-342-2151

● 学部・学科（課程）のカリキュラム等

工学部　教務担当　TEL 096-342-3522
〒860-8555　熊本市中央区黒髪２丁目39番１号

熊本大学 学生支援部 入試課
〒860-8555　熊本市中央区黒髪２丁目40番１号

TEL:096-342-2148　FAX:096-345-1954
E-mail:nyushi@jimu.kumamoto-u.ac.jp

熊本大学ウェブサイト　https://www.kumamoto-u.ac.jp/
携帯電話・スマートフォン　http://daigakujc.jp/kumamoto-u/